力学 レポート問題 第4回目

- 問1 電卓を使って次の量を計算しなさい。
 - $\theta = 1$ のときの $\sin \theta$
 - 1°を rad 単位で表しなさい。
 - $\theta = 1 \text{ rad }$ のときの $\sin \theta$
 - 1 rad を度(゜)単位で表しなさい。
 - $\theta = 0.1 \text{ rad }$ のときの $\sin \theta$
- 問2 固定点 O に一端を結んだ長さ I の糸の他端に、質量 m のおもり(質点)を 結んだ「単振り子」の問題を、回転の運動方程式を用いて、次の手順で解きな さい。[教科書 14 ページを開いて、問 1.109 を参考にしなさい。]

鉛直下向きにx軸、水平向かって左向きにy軸、水平手前向きにz軸のように座標軸をとり、右に振れている場合と、左に振れている場合とを、それぞれ図示しなさい。この図の中に振れ角 θ (右に振れたときを正とする) 重力(ベクトル)mg、質点の位置ベクトルxを書き込みなさい。

力のモーメントベクトルNの向きを、それぞれの図について、 の記号を用いて質点の近くに書き込みなさい。

(向きを表す)符号をふくめた力のモーメントの大きさ N_z を式で表しなさい。[右と左のどちらに振れている場合も一つの式で表せる。]

慣性モーメント *I*を式で表しなさい。

符号をふくめた角速度の大きさωzを、θを用いて表しなさい。

式(1.228)と の結果を用いて、回転の運動方程式を立てなさい。

振れ角 θ が小さいとき(rad 単位で θ 1)、 $\sin\theta$ θ と表せることを用いて、

回転の運動方程式を書き直しなさい。[力学 57ページの式(1.145)を参照]

単振り子の一般解は、 $\theta=\theta_0\cos\left(\sqrt{\frac{g}{I}}t+\alpha\right)$ となる。振り子の周期 T を求めな

さい。「力学 57ページの式(1.146)を参照]

糸の長さ 1が 150 cm のとき、振り子の周期を求めなさい。

「おまけのクイズ 1

春分の日から秋分の日(夏)と秋分の日から春分の日(冬)とではどちらが長いか、または同じか?

A. 同じ B. 夏が長い C. 冬が長い D. 年によって違う